

# 事務所通信 リソース

12月号 VOL. 102



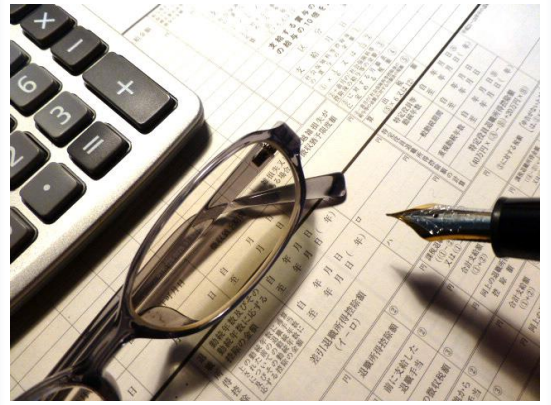
安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037  
旭川市7条通13丁目 59 番地 4  
TEL: 0166-25-4131  
FAX: 0166-25-4132  
E-mail: [cyuou@csk-i.com](mailto:cyuou@csk-i.com)  
URL: <http://csk-i.com>

■ 北見事務所 〒090-0023  
北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地  
TEL: 0157-24-8866  
FAX: 0157-24-6108  
E-mail: [cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp](mailto:cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp)

■ 相続相談センター  
税理士法人 中央総合会計内相談室  
TEL: 0166-25-4139



積雪が遅い旭川ですが毎年のことながら、クリスマスが過ぎれば慌ただしくお正月の準備に入る師走です。ただいつもと違うのは平成最後の年末だということ。「激動の昭和」から平成に改元して 30 年。日本が大きな節目を迎えていることと思います。個人として、まずは一日一日を大切に過ごしていきたいものですね。

## 【自社株の贈与税や相続税が一切かからない？】

中小企業の経営者の高齢化が急速に進む中、円滑な代替わりを促すため 10 年間の特例措置として「事業承継税制」が拡充されました。非上場の自社株式を後継者が引き継いだ際に発生する贈与税や相続税が、相続人には大きな負担となっています。そこでその問題を解決し、できるだけスムーズな事業承継を後押しするために、一定の要件のもとで贈与税や相続税の納税が猶予される制度が、2018年度の税制改正によって追加されました。その中で重要なポイントは2つあります。

1つ目は、2023年3月31日までに「特例承継計画」を都道府県に提出すると2021年12月31日までに限り、一定の条件のもと後継者等に対する自社株式の贈与や相続の際にかかる贈与税と相続税が猶予もしくは免除される仕組みになったこと。

2つ目は、雇用の要件が実質的に撤廃されたことです。従来の制度では納税を猶予されても継承した企業において5年間平均で雇用者数の8割を維持することが義務付けられていました。それができなければ猶予された贈与税と相続税の全額を納付しなければなりませんでした。



しかし、今回の追加制度では実質的にこの要件が撤廃され、課税リスクが大幅に軽減されました。10年という限られた期間ですが、中小企業の経営者にとっては事業承継に不可欠な絶対的のタイミングですね。

この機会に事務所までお問い合わせください。

## 【姿を変えて脚光を浴びる「ポケットベル」】

1990年代に大流行したポケットベルが、姿を変えて脚光を浴びています。災害時に避難情報を伝える防災無線の屋外拡声放送が聞こえにくいことから、ポケベル電波の戸別受信機を導入する自治体が急増しています。ポケベル電波は文字を伝える無線通信で、受信機は情報を音声で読み上げます。建物内に届きやすく受信力の高いポケベル電波は、高額な屋外アンテナが不要で整備の費用も抑えられます。自然災害が相次ぐ日本列島で住民の命を守るアイテムに変貌です。



## 今月の教えてキーワード：【ESG投資】

Environment 環境 (Social 社会)・Governance 企業統治(に配慮している企業を選別して投資すること)。

地球温暖化、生物多様性の保護、人権や地域貢献、法令遵守、情報開示などへの取り組みを重視する。

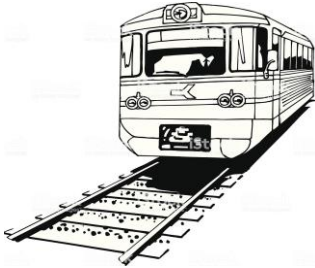
企業の長期的な成長のためにはESGの観点が必要という概念が世界的に広まりつつあり、取り組みが不十分とみなされれば資金を引き揚げる動きもある。

東京五輪前に世界の投資家は日本企業にも厳しい目を向けている。

### 【どんな環境も自分しだい】

ある女子社員の話です。会社では毎日電話の対応と伝票の入力の繰り返しとやる事が決まっていた彼女は、新入社員の頃のような元気が無くなりました。その結果仕事がかどらなく、やる気が失せてつまらなそうな表情だったのでしょうか。上司が食事に誘い自分の友人の話をしてくれたそうです。

国鉄、今のJRに就職したその上司の友人は現場に出て駅の改札で切符を切る仕事に就いていたそうです。今と違って自動の改札機など



無く乗客が買ったチケットの確認のためハサミを入れ切るだけの仕事です。最初は張り切って業務をしていた彼も単調な業務が嫌になり勤務が終わると憂さ晴らしに酒を飲むようになり帰宅も遅くなりました。次第に朝起きるのも辛く、遅刻も増えいつ仕事を辞めるかばかりを考えるようになったといいます。そんなある日改札口を通るお婆さんが渡した切符を落としてしまいその友人が舌打ちをするとそのお婆さんは「すみません、いつもご苦労様」とすまなそうに優しく言葉をかけてくれたそうです。なぜかその時いつもぶっくらぼうで、切符の渡し方も雑だった自分の行動に気づき反省をしました。翌日から笑顔で明るく「おはようございます」「こんにちは」と声をかけるようにしたそうです。そうすると笑顔で返事を返してくれる乗客が意外に多く、言葉をかけるのが疲れると思っていたのが逆に自分がだんだん元気になっていくのが分かったそうです。駅でも評判になり仕事にも張り合いが出てきてその後の昇進にも繋がりました。

シェークスピアの「ハムレット」のセリフ「良いも悪いも無い。どう思うかだけだ」

旭川生まれの渡辺和子の言葉「置かれた場所で咲きなさい」

他人と環境は、なかなか変えられません。どんな環境であっても自分の気持ちの持ち方で自分自身はどのようにも変わりますね。

税理士法人 中央総合会計 代表税理士 井内 敏樹

誰だって人から  
尊敬されたいものよ

### 今を生きる！ 先人の言葉

アメリカの女性ソウル歌手アレサ・フランクリンの言葉。  
人は他者から尊敬されたり認められないと生きていけないかもしれない。欠点の指摘ではなく周りの人を認めて生きていきたいですね。

【13・67】

香港を舞台にしたミステリーです。タイトルのように2013年から1967年まで時代をさかのぼる構成で、伝説の警察官クワンの半生を描いています。

アイドル殺害事件や爆弾テロなど、香港映画を見た気分になる手に汗握る一冊です。

